

中宮中だより

No. 6

平成30年(2018年)8月27日
枚方市立中宮中学校
校長 鶴島 茂樹

<さあ、2学期スタート!!>

さあ、いよいよ2学期の始まりです。生活リズム(就寝・起床時間)をしっかり立て直して、学校生活を再スタートさせていきましょう。

2学期は体育祭と並んで1年間の最も大きな行事である文化祭があります。1,2年生合唱、3年生演劇と、1学期も含めたそれまでのクラスの団結力が試される大切な行事です。全力を尽くして、文化祭を成功させましょう。

特に3年生、いよいよ義務教育修了まであと半年足らずです。中学校最後の文化祭、悔いの残らぬよう、全力で取り組んでください。行事に限らず、授業も休み時間も、これからの毎日、クラスでお互いに支え合う毎日が、もう二度と還らない貴重な日々なのです。本当に全力でこの毎日を大切に過ごしていきましょう。その積み重ねがきっと自分の、お互いの、みんなの「進路」を実現する力になっていくはずです。

<努力の成果 おめでとう!!>

水泳 宇野莉奈さん(3年)

200・400M自由形、府大会3位・2位

全国大会出場!! 400M自由形 全国大会で6位入賞!!

須崎悠くん(3年)

100M平泳ぎで府大会5位入賞、近畿大会出場!!

宇野陵哉くん(2年) 200M背泳ぎで府大会5位入賞!!

美術部 福井渚さん(3年) 坂上美優さん・長谷川由奈さん(1年)

ひらかた小・中学生絵画コンクール 優秀賞

吹奏楽部 大阪府吹奏楽コンクール北地区大会小編成の部、見事、銀賞!

サッカー部 枚方・交野2年生大会 第3位

*その他、たまたま結果は出なかったかもしれないけれど、記録的な猛暑のなか、部活動、みんな本当によくがんばったと思います。

★夏休み、こんな中学生の投稿(毎日新聞)がありました。参考までに・・・

<スマホに振り回されぬよう>

・・・ぼくにはSNSに熱中して何時間もたってしまったことがよくある。そのたびに「どうしてこんな長く使ってしまったのだろう」と後悔する。もっとよい使い方があったらと思う。SNSには多くの情報が入ってくるため、多くのことを知ることができる。けれどその情報は自分が選別した狭い範囲のものでしかなく、新聞のように世界のことなどを幅広く知ることはできない。最近の若い人の活字離れはSNSの影響が大きいと思う。・・・中略・・・あまりSNSに振り回されず、もっと活字に触れ、さまざまなジャンルを知るきっかけをつくってみようと思う。(14歳)

*ところでみなさんは、この夏も、平和レポートを通して、平和・戦争について考えることができたでしょうか。最後に広島平和式典からの記事を紹介しておきます。

<子ども代表による平和への誓い> (8/6 毎日新聞掲載)

人間は美しいものをつくることができます。人々を助け、笑顔にすることができます。しかし、恐ろしいものをつくってしまうのも人間です。

昭和20年(1945年)8月6日午前8時15分。原子爆弾の投下によって、街は焼け、たくさんの命が奪われました。「助けて」と、泣き叫びながら倒れている子ども。「うちの息子はどこ」と捜し続けるお父さんやお母さん。「骨をもらってください」と頼む人は、皮膚が垂れ下がり、腕の肉が無い姿でした。広島は、赤と黒だけの世界になったのです。

73年が経ち、私たちに残されたのは、血がべっとりついた少女のワンピース、焼けた壁に記された伝言。そして今もなお、遺骨の無いお墓の前で静かに手を合わせる人。広島に残る遺品に思いを寄せ、今でも苦しみ続ける人々の話に耳を傾け、今、私たちは、強く平和を願います。

平和とは、自然に笑顔になれること。平和とは、人も自分も幸せであること。平和とは夢や希望をもてる未来があること。苦しみや憎しみを乗り越え、平和な未来をつくろうと懸命に生きてきた広島の人々。

その平和への思いをつないでいく私たち。平和をつくることは難しいことではありません。私たちは無力ではないのです。平和への思いを折り鶴に込めて、世界の人々へ届けます。

73年前の事実を、被爆者の思いを、私たちが学んで心に感じたことを、伝える伝承者になります。(2018年8月6日 子ども代表 小学校6年生)